

海藻の森(藻場)に关心をいだいて25年 ～磯焼けの現状～

一般社団法人
海洋エネルギー漁業共生センター
株式会社 渋谷潜水工業

渋谷正信

発表に先だって

1. 海の恵みに心から感謝して
2. 日本の海・地球の海が
豊かで元気になることを願って

本日の内容

1. 自己紹介
2. 日本の海・藻場の現状
3. 現在取り組んでいること
4. まとめ

地球の海をフィールドに潜水活動50年



潜水時間4万時間

25年前から
日本の海の様子がおかしい?
“海を良くしたい”
どうしたらよいのか

An underwater photograph showing a dense forest of giant kelp (Macrocystis pyrifera) growing from a rocky seabed. The kelp has long, yellowish-brown blades and thick, dark stipes. Sunlight filters down from the surface in bright rays, illuminating the plants and creating a dappled light effect on the rocks below.

日本の海は
どうなっているのか

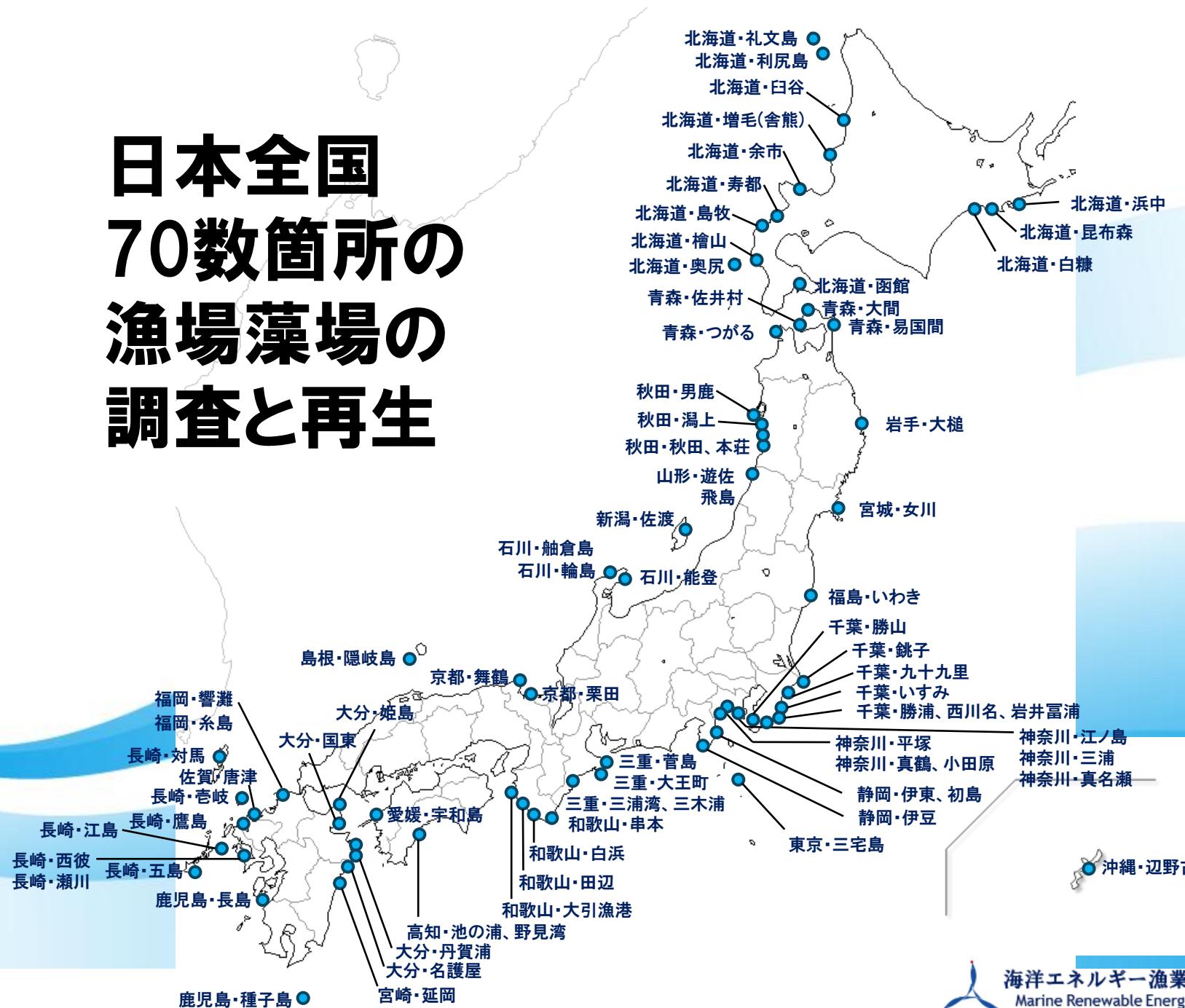
日本近海の海流

オホーツク海

海はつながっている

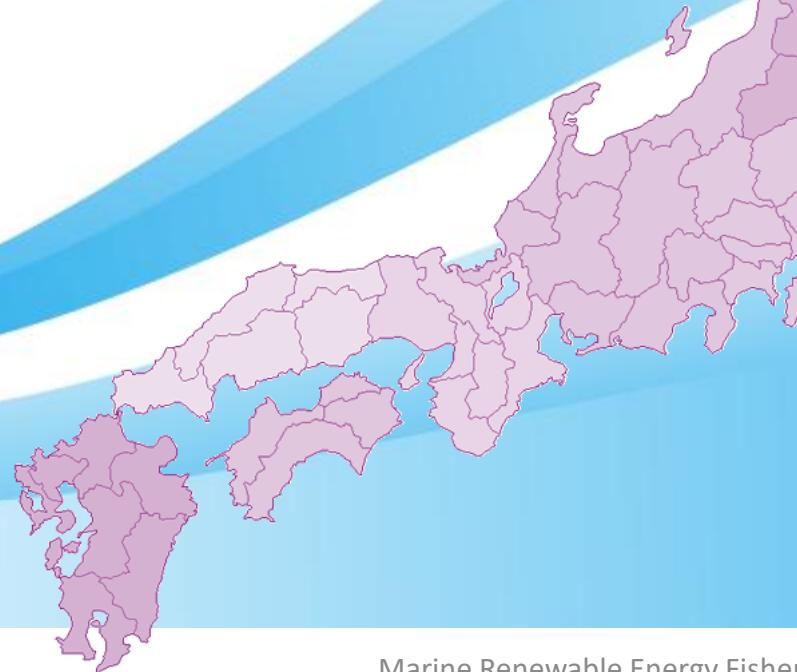


日本全国 70数箇所の 漁場藻場の 調査と再生



国内の海を調査して見えてきたのが
日本各地の
磯焼けによる海藻の大減少

日本の海の現状



Marine Renewable Energy Fisheries



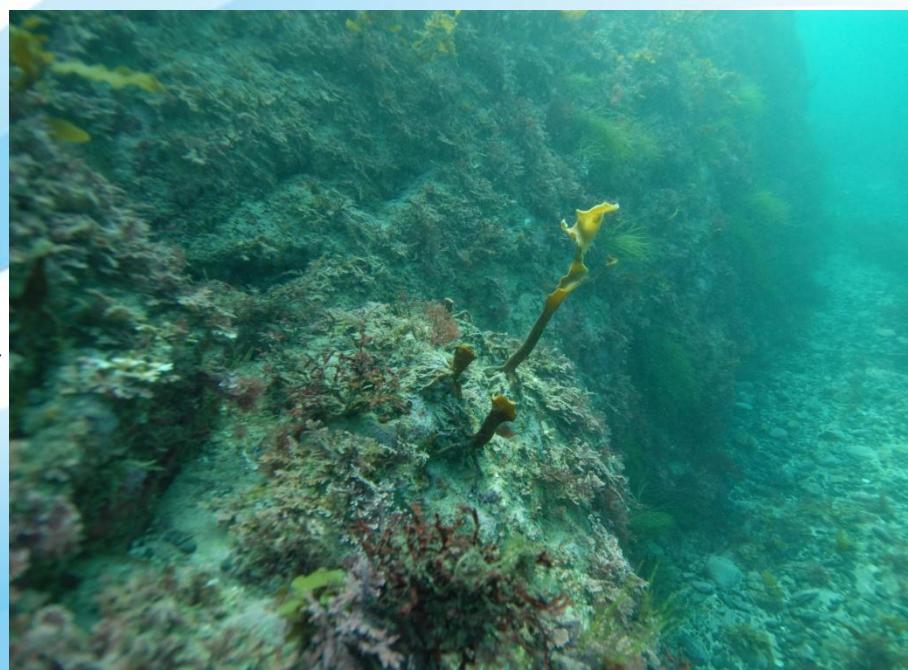
海洋エネルギー漁業共生センター
Marine Renewable Energy and Fisheries

和歌山

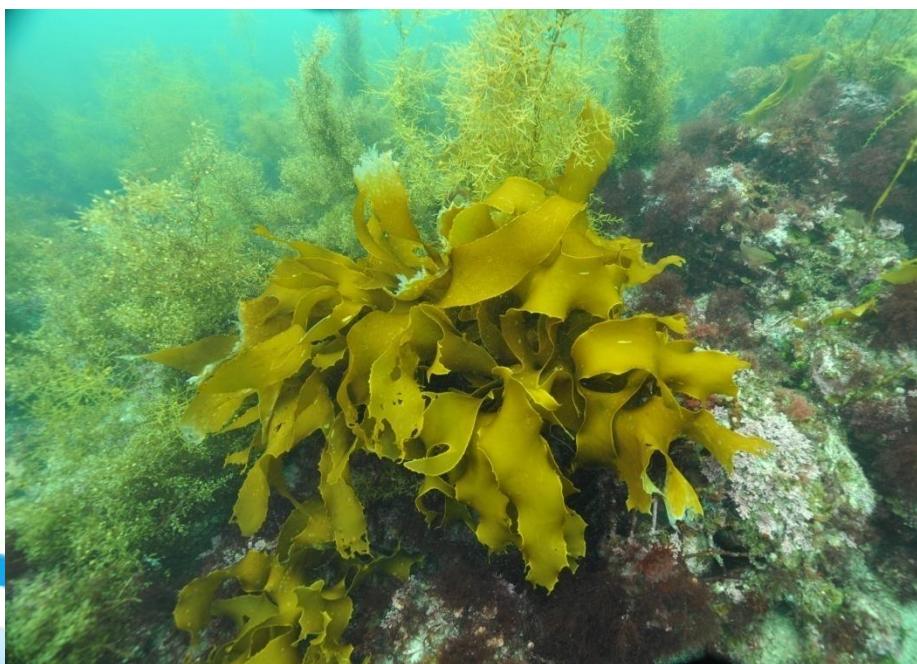
2008年 春



2008年 秋

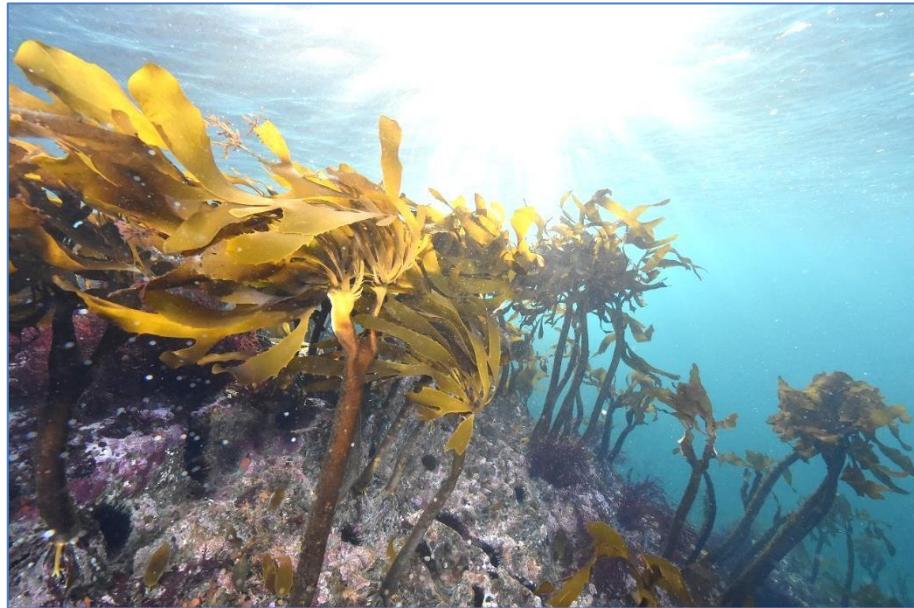


三重県・尾鷲



神奈川県江ノ島の磯焼け

2017年1月



2019年1月



千葉・勝山の海の状況



SDI
SHIBUYA
DIVING
INDUSTRY
GROUP
HEARD ISLAND OCEAN PROJECT

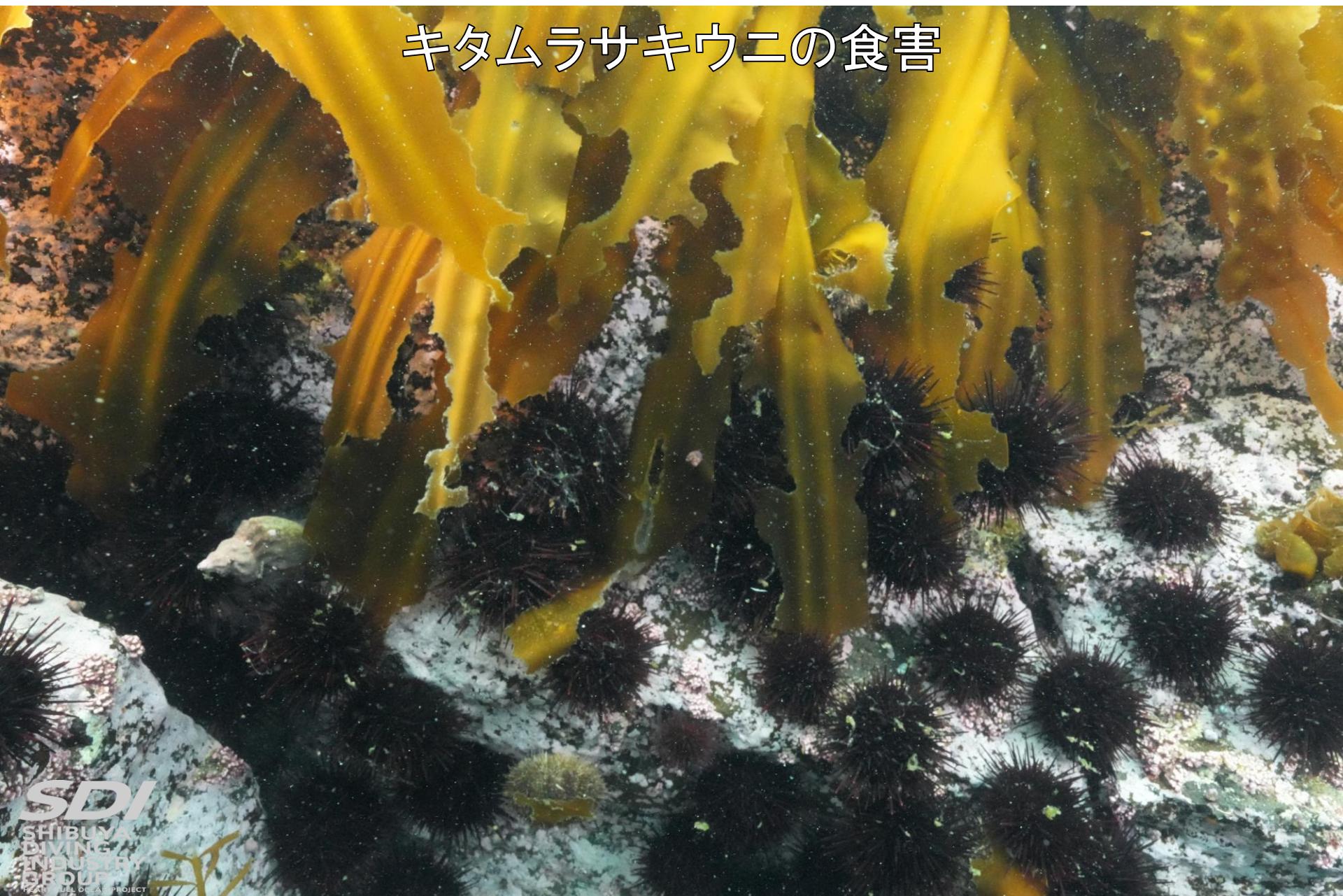


海洋エネルギー漁業共生センター
Marine Renewable Energy and Fisheries

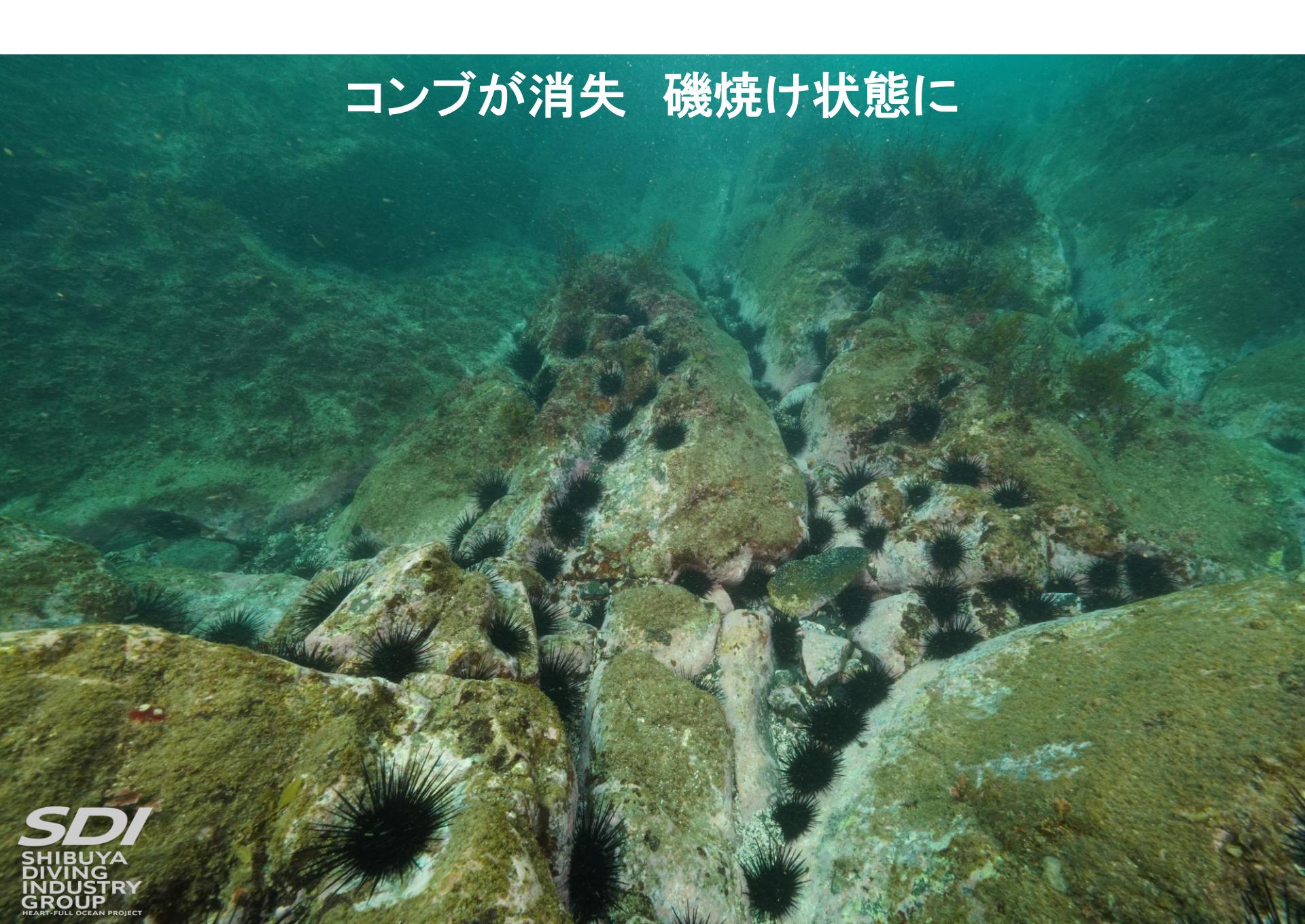
北海道のコンブ場



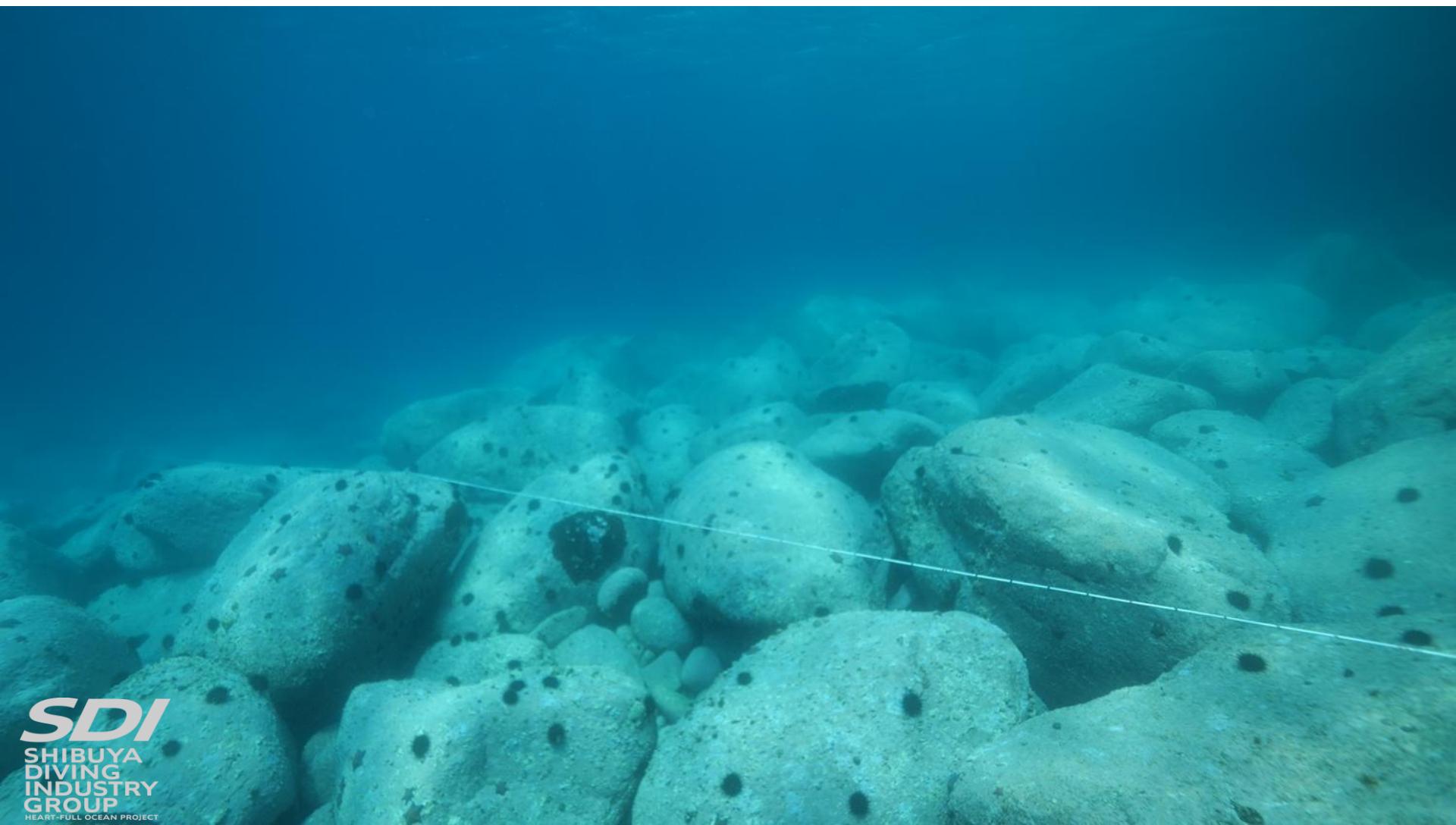
キタムラサキウニの食害



コンブが消失 磯焼け状態に



コンブが消失 磯焼け状態に



磯焼けの速度について 2件ほど事例を

神奈川県江ノ島の海藻状況

2017年1月



2019年1月



海洋エネルギー漁業共生センター
Marine Renewable Energy and Fisheries

江ノ島の磯焼け状況

参考として



事例2

佐賀県馬渡島
磯焼け速度

参考として

佐賀県馬渡島の海岸線の長さ



12.5 km

水中状況の推移

参考として

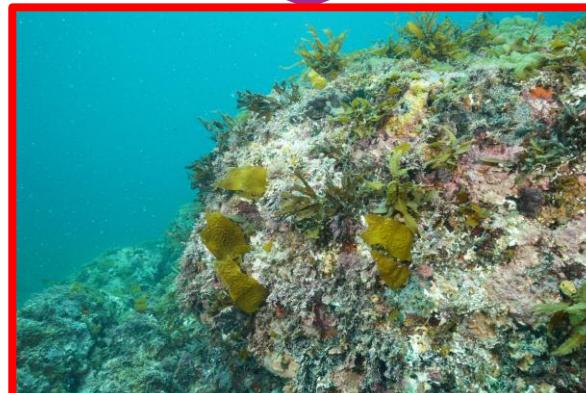
令和 4 年 夏



令和 4 年 秋



令和 5 年 春



佐賀 馬渡島 アラメ・カジメの消失量

参考として

藻場概算面積： $12,500\text{ m} \times 200\text{ m} \times (1/2)$

アラメ・カジメの藻場面積**125ヘクタール**が
1年間で消失

The background of the slide is an underwater photograph showing a dense forest of kelp. The water is a clear blue-green color, and sunlight filters down from the surface in bright rays. The kelp plants have long, thin, yellowish-brown blades.

海の中の海藻は、

- ・魚の産卵場所、
- ・幼魚のかくれ場所
- ・幼魚の生育場(エサ場)
- ・光合成で海中のCO₂を吸収
(フルーカーボン)



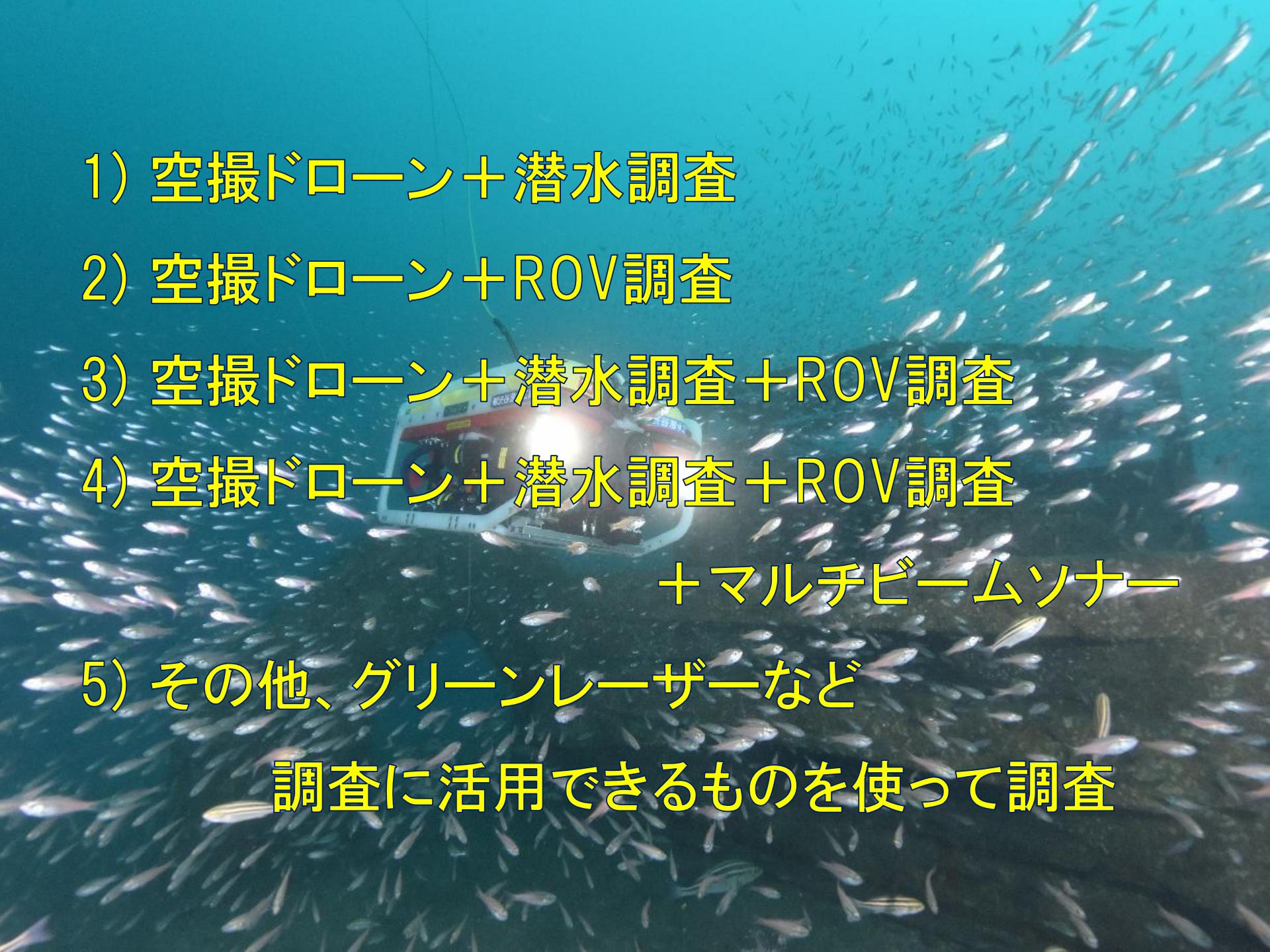
海の中の海藻はきわめて重要

3. 現在取り組んでいること (一例)

SDIグループでは
潜水士のみの藻場調査というのは
現在ほとんど行っていません



その海域の特性に合わせて
様々な海洋機器類を活用して
調査方法を組み合わせている

- 
- The background of the slide features a dense, swirling school of small, silvery fish swimming in the deep blue ocean. A white underwater vehicle, possibly a ROV or a survey boat, is visible in the center, surrounded by the fish.
- 1) 空撮ドローン+潜水調査
 - 2) 空撮ドローン+ROV調査
 - 3) 空撮ドローン+潜水調査+ROV調査
 - 4) 空撮ドローン+潜水調査+ROV調査
+マルチビームソナー
 - 5) その他、グリーンレーザーなど
- 調査に活用できるものを使って調査

今後
衛星やSUV、AUV、3Dカメラなどを
組み合わせて、
より広範囲に、より高精度に、より効率よく
藻場の調査ができるように

A photograph showing two men in black wetsuits standing in a shallow, rocky area covered in dark brown kelp. They are smiling and looking towards the camera. The background shows a coastal town with buildings and hills under a clear blue sky.

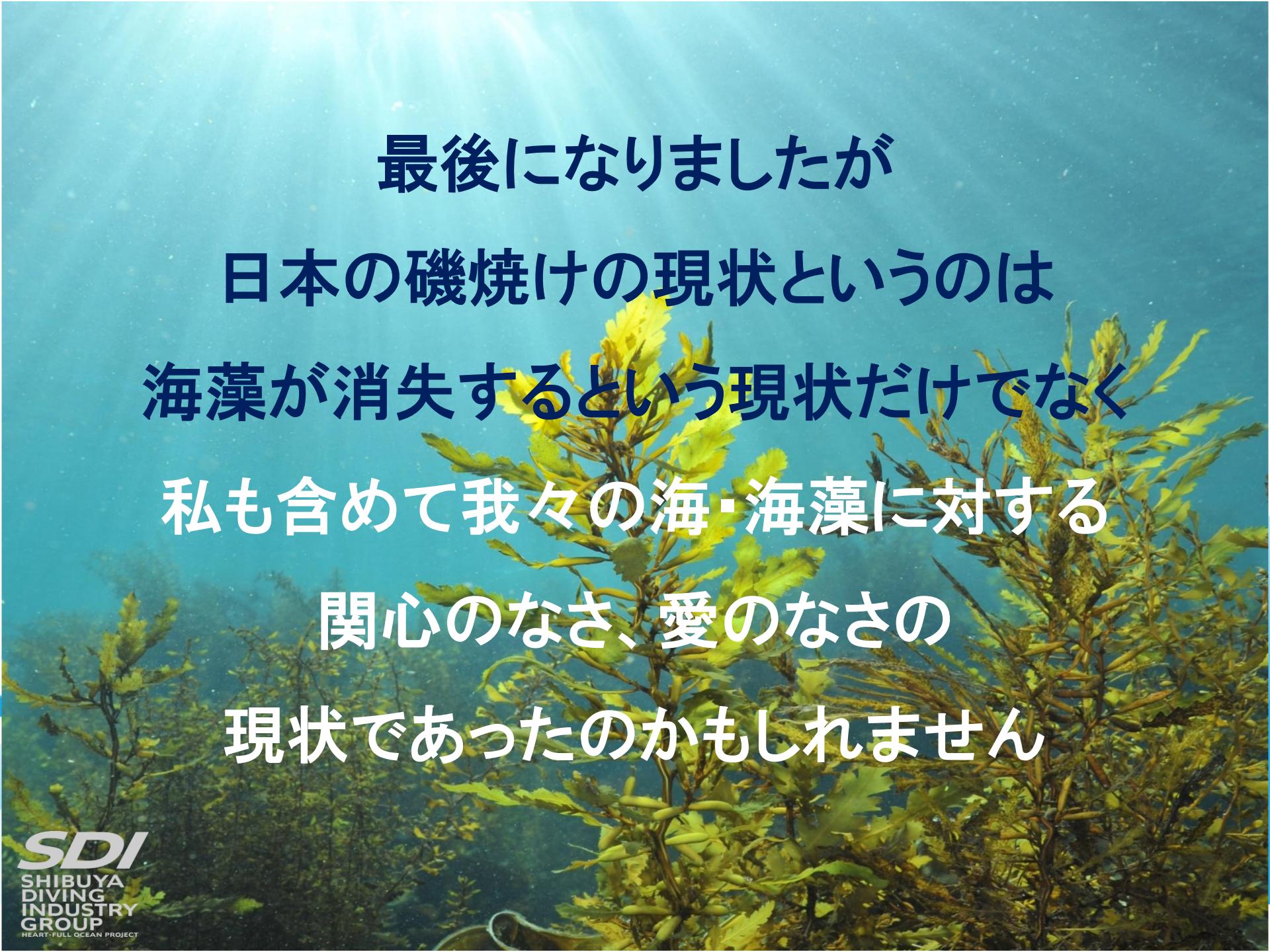
SDIグループでは
藻場の調査だけでなく
調査結果から
藻場の再生業務も行っている

◎藻場の状況を知るために調査計測は大事

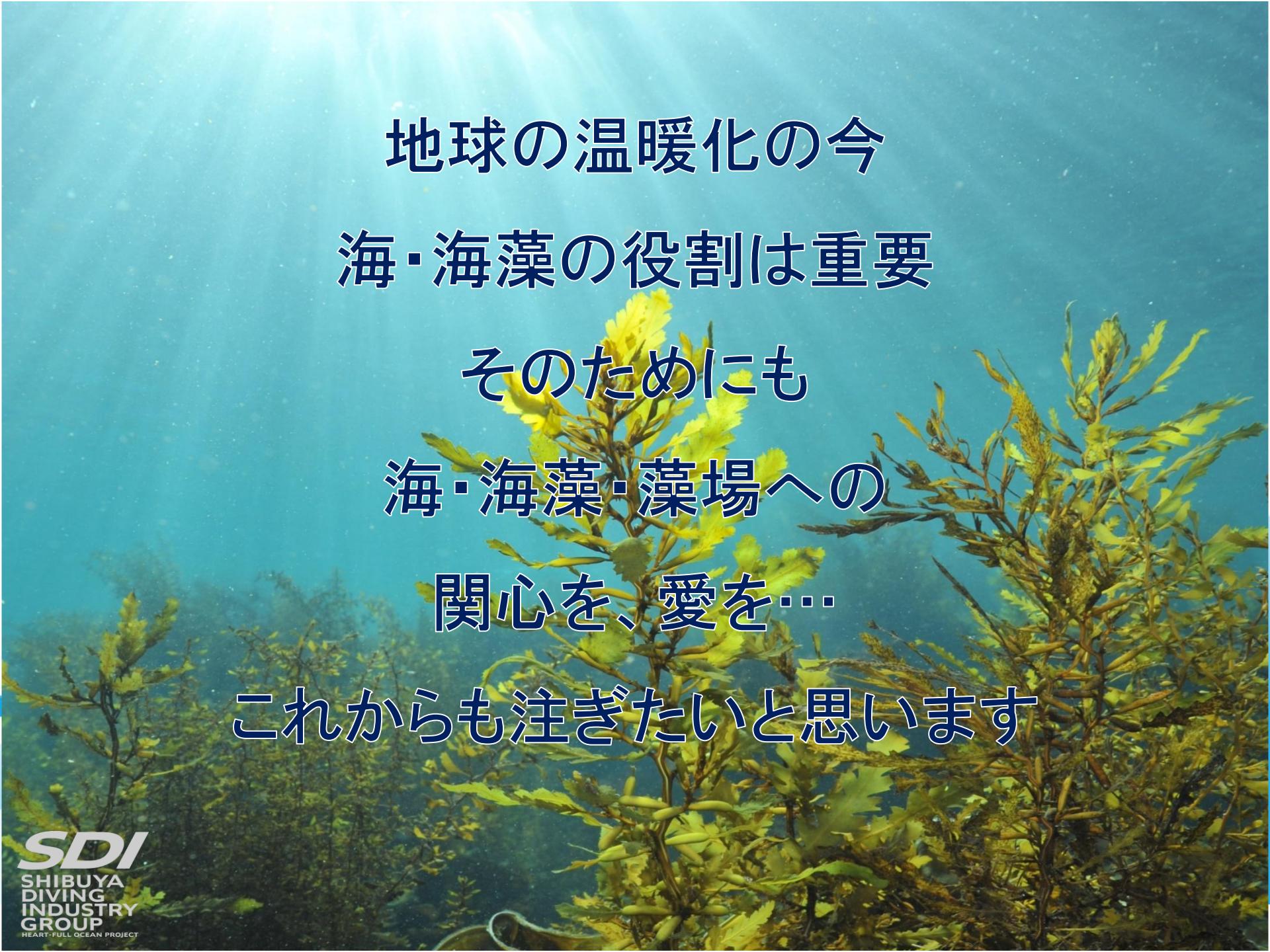
◎同時に藻場の減少を止める工夫も必要

◎又、藻場の再生を行う事にも

チャレンジしている最中です

The background of the entire slide is an underwater photograph showing a dense forest of yellowish-green kelp swaying in the current. Sunlight filters down from the surface in bright rays, illuminating the plants and creating a dappled light effect.

最後になりましたが
日本の磯焼けの現状というのは
海藻が消失するという現状だけでなく
私も含めて我々の海・海藻に対する
関心のなさ、愛のなさの
現状であったのかかもしれません

The background of the entire image is an underwater photograph showing a dense forest of yellowish-green kelp swaying in the current. Sunlight filters down from the surface in bright rays.

地球の温暖化の今 海・海藻の役割は重要

そのためにも
海・海藻・藻場への
関心を、愛を…
これからも注ぎたいと思います

海の恵みに感謝

ご清聴ありがとうございます

SDI グループ代表

渋谷正信